

令和7年度埼玉県LINE、電話及びメタバースによる
性の多様性に関する相談事業業務委託に係る質問への回答

No.	質問	回答
1	<p>R6年度1月までのLINE、電話、メタバースそれぞれの相談件数(合計、月別)をご教示ください。</p> <p>※集計等の関係で1月の数値が不明の場合は12月まででも構いません。</p>	<p>令和7年1月末時点で、合計相談件数はLINE321件、電話87件、メタバース3件の計511件となっております。</p> <p>月平均相談件数は、LINE32.1件、電話8.7件、メタバース0.8件となっております。(月ごとの相談件数に大きなばらつきは見られないため、月別件数については月平均の件数の回答に代えさせていただきます。)</p> <p>なお、メタバース相談については令和6年10月から実施しております。</p>
2	<p>メタバース相談の今年度の実績はどうでしたか？</p>	<p>令和7年1月末時点でメタバース相談の相談件数は3件です。</p>
3	<p>仕様書5(7)ア 業務責任者とスーパーバイザーの兼務は可能ですか。</p>	<p>可能です。</p>
4	<p>仕様書5(7)ウ 記載の人数はメタバース相談ありの日の場合という理解でよろしいでしょうか。</p> <p>その場合、LINE3回線以上、電話2回線以上、メタバース相談1回線以上で相談員6名かと思いますが、回線数の要件が満たせれば相談員の人数は受託者にて調整しても良いでしょうか。</p> <p>あくまでも回線数というよりは相談員の人数を守って対応すべきでしょうか。</p>	<p>1回線あたり1人の相談員を配置していただいたため、メタバース相談実施日の総回線数6に合わせて、相談員の配置を6名以上と記載させていただいております。</p> <p>メタバース相談実施日以外はLINE3回線・電話2回線に対応できる5名、メタバース相談実施日はメタバース1回線に対応できる1名を加えた6名の相談員が少なくとも配置されるよう、調整をお願いします。</p>
5	<p>仕様書5(7)ウ 1回の相談時に6名の相談員とスーパーバイザーが常駐するという理解であっていますか？</p>	<p>メタバース相談実施日は相談員6名、スーパーバイザー1名の配置が必要ですが、メタバース相談実施日以外は、LINE3回線・電話2回線に対応できる5名の相談員とスーパーバイザー1名が配置されていれば問題ありません。</p>

No.	質問	回答
6	仕様書5（13）関連 埼玉県以外のメタバース相談の実績はどうでしたか。	当課以外のメタバース相談の実績に関しては、お答えしかねます。
7	仕様書5（13）関連 埼玉県民のメタバース事業への評価は、いかがですか。	埼玉県のメタバース事業（バーチャル埼玉）は別の部署で運営しているため、県民からの評価に関してはお答えしかねます。
8	仕様書5（13）関連 メタバース相談の仕様をシステム事業者と相談し変更する事は可能ですか？	バーチャル埼玉は、別の部署において契約を締結し運営をしているため、本事業の業務委託契約の一環で仕様を変更することはできません。
9	仕様書5（13）関連 メタバース相談の-avatar（男女はっきり分かれているもの）は、変更できますか？	メタバース相談を行う際の-avatarは「ぼーたま」というキャラクターであり、男女の区別はなく、変更することはできません。 https://www.pref.saitama.lg.jp/a0303/lgbtq/metaverse.html なお、アプリ「XR CLOUD」の起動時に男女選択を含む-avatarカスタマイズの画面が出てくることを確認していますが、この-avatarがバーチャル埼玉において使用されることはありません。
10	仕様書5（14）イ アンケートの実施方法について。電話相談やメタバースの場合どのようにしていますか？（今年度はどうしていたか？）	県ホームページにアンケートのURLを掲載しており、電話相談についてはそこから回答いただくよう案内をしています。メタバース相談については、メタバース空間上でアンケートのリンクを提示して案内をしています。
11	仕様書5（17） 相談案内カードは、4万枚すべて300か所に送るのですか？ 指定以外の場所にこちらの裁量で送ることは可能ですか？ また、その費用は受託金額に入るのですか？	基本的に4万枚全てを指定する約300か所にお送りいただくことを想定しておりますが、指定場所以外に適切な配付先があれば、県と協議の上で調整し、送付することは可能です。送付に係る費用は受託金額に含まれます。